「アスリートを対象としたビタミン D 摂取目標量の検討」に関する研究のお知らせ

帝京大学スポーツ医科学センターでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間: 2018年12月14日 ~ 2020年3月31日

〔研究課題〕アスリートを対象としたビタミン D 摂取目標量の検討

[研究目的] 骨の健康維持および増進、疲労骨折発症との関連が報告されているビタミン D について、現在アスリートを対象とした摂取目標量は明らかになっていません。本研究は、食事からの摂取だけでなく、日光紫外線照射による皮膚からの合成の影響を考え、季節によるビタミン D 栄養状態の違いを明らかにし、ビタミン D 摂取目標量の検討を行います。

<u>〔研究意義〕</u> 我が国のみならず世界的に不足傾向が報告されているビタミン D 摂取について、競技特性と季節変動を踏まえた摂取目標量が明らかになることはアスリートにおける骨強化ならびに骨障害予防に向けた一助になることが考えられる。

[対象・研究方法] 帝京大学駅伝競走部に所属している男子選手で、2017年の通常練習期、夏季強化合宿および冬季強化合宿において実施された食事調査・血液検査・身体計測のすべてに参加した方のデータを用いて、食事からのビタミン D 摂取量と、ビタミン D 栄養状態の指標となる血清 25 ヒドロキシビタミン D 濃度、血清副甲状腺ホルモン濃度との関連を検討します。

〔研究機関名〕 帝京大学スポーツ医科学センター

[個人情報の取り扱い] 個人を識別できる情報(氏名、生年月日等)は帝京大学スポーツ医科学センター内の施錠ができる場所にて保管します。またデータ解析はナンバリングし、ID での管理をします。研究でのデータ使用を希望しない旨の申し出があった場合は、検体および個人情報等、得られたデータについては全て破棄します。なお本研究で得られた成果は、学会や論文で発表する予定ですが、個人情報がでることは一切ありません。

対象となる学生で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者: 帝京大学スポーツ医科学センター 助教 虎石真弥研究分担者: 帝京大学スポーツ医科学センター 助教 市川麻美子住所:東京都八王子市大塚 359 TEL:042-690-5588 (代表)